



# 日本絵本賞読者賞

---

横浜市立秋葉小学校の取組

# 応募のきっかけは、併設校である秋葉中学校の 学校司書からの紹介であった。（横浜市で唯一の小中併設校）

---

本校は、全校で取り組む活動が10月の読書週間だけであったこともあり、記事を読んだ時、「おもしろそう！！」というのが、学校司書の第一印象であった。

紹介していただいた時点で、応募締め切りの2日前だったので、急いで司書教諭と校長に相談して、応募にいたる。

# 1 2月中旬に絵本が届く

---

すぐに司書教諭と学校司書で、全体の  
実践計画を大まかに立てる。

より多くの児童に読んでもらうため、  
公立図書館に、候補絵本の教職員貸出の  
申し込みをする。

**1月16日に、図書委員会の担当教諭を加えた3人で打合わせをする。**

---

学校司書が中心となり、

図書委員会と連携した実践計画を立てる。

「図書館だより」で詳細をお知らせする。

# 図書委員会が動き出す

---

1月17日の図書委員会で、4年生（本校では1月～3月の間、委員会体験がある）6年生が候補絵本24冊のポスターを描き、5年生が2月の読み聞かせ（委員会の児童が毎月読み聞かせをしている）で、候補絵本の読みきかせをすることとし、絵本を選び、練習する。



いちばん好きな絵本はどれ？

ひかり新聞でも  
発表してほしい

あなたにとっての絵本一冊は？

# 図書委員によるポスター展示



# 渡い廊下の本の表紙のポスター





# 絵本展示コーナー

---

1月23日から図書館入口に展示コーナーを展開し、校内には図書委員会の児童が描いたポスターを掲示。また、絵本の表紙カバーを利用してポスターを制作し校内に掲示する。さらには、2月の図書委員会で、

6年生に投票箱を作ってもらい、4・5年生は読み聞かせの練習をする。取り組みの様子を「図書館だより」でお知らせする。



# 日本絵本館 読者会

【月】 2014年10月10日

【時間】 10時～11時

い  
ち  
ほ  
ん  
好  
い  
な  
は  
と  
一  
れ  
？

【読者会】 10月10日

読者会

読者会









# 読書の様子







**図書委員会による読み聞かせ**



# 秋葉中学校との連携

---

**「実践校に決まりました!」**と報告したところ、後日、**中学校の学校司書より「小学校に絵本の読み聞かせをしたい!」**との嬉しい申し入れがある。学校司書同士で連絡をとりあい日程調整をして、2月1日の朝、図書委員会の生徒が1年生に読み聞かせを行なうことになる。ただ、1年生5クラスに対して、中学校の生徒が3名だったため、1～3組に中学生、4組は学校司書、5組は司書教諭が担当する。投票も参加してもらおうこととし、投票は2月8日～14日とする。投票箱は中学校の図書館に設置する。※投票の際、候補絵本は小学校の展示コーナーを自由に利用してもらおう。読み聞かせの絵本も小学校の絵本を使用する。

1年生



秋葉中学校

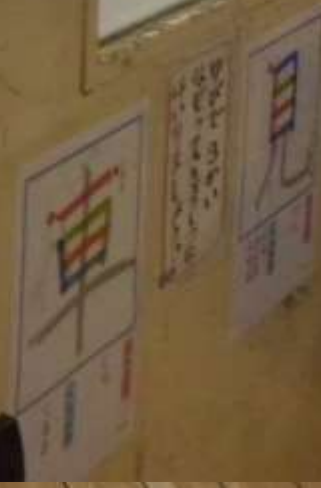
図書委員会による

「絵本の読み聞かせ」



# 秋葉中学校

## 図書委員会による 「絵本の読み聞かせ」



# 秋葉中図書委員会による 「絵本の読み聞かせ」

これは  
すいへい  
せん



横浜市立秋葉中学校



578802723

金の星社



# 秋葉中図書館委員会による 「絵本の読み聞かせ」



# 投票開始（2月13日～17日）

---

読み聞かせは、2月13日～17日の1週間、中休みに図書館で行う。  
投票も同様にとする。

1年生から3年生は投票用紙を各クラスに配布し投票の仕方などを担任に伝えてもらい図書時間などを利用して投票するようにする。4年生から6年生は各自投票する。投票箱は、図書館入口の展示コーナー横、図書館内、校内のポスター掲示場所の3か所に設置する。

投票結果を「図書館だより」でお知らせする。



# 投票





# 投票





# 絵本の世界へ

---

子どもたちの瞳の輝きに

無限の希望がある

**希望をともにつくりだす**

**横浜市立秋葉小中併設校**

**「日本絵本賞読者賞」**